

# 愛恵会だより 2023 年度夏号



## 山岸彩子理事長挨拶

梅雨が明け、毎日これでもかの暑い日が続きます。朝のラジオで予想最高気温は38度と聞くと、外出することが嫌になります。



そんな猛暑ですが、子どもたちは元気に外遊びを行っています。院外保育で多摩動物公園に出かけたり、これからは地域の夏祭りに参加したりと、夏は楽しいイベントがいっぱいです。登院の際に、日焼けした笑顔に会えるのがこの時期の楽しみです。

さて、職員そして役員は、新年度となる4月から新入職員の研修、決算の作成と役員会などに追われ、気が付いたら夏という状況で時の速さを痛感しています。

そこで、今回の「愛恵会だより」では、当院の役員について少しお話しさせていただきたいと思います。愛恵会乳児院は、理事6名、監事2名の役員、そして評議員7名という構成で経営の意思決定を行っています。6月の定時評議員会で長くおつとめくださった2名の理事が任期満了で退任され、新たに2名の理事をお迎えしました。1名は職員から、もう1名は評議員で福祉系の大学教員をはじめとして児童福祉に精通されている方です。理事会では、毎回たくさんの審議・報告を行っています。審議事項は、法令や定款で理事会での決議が必要なもののほか、院全体に関して職員から検討を求められたことについての議論を行うこともあります。出席する理事監事は、理事長を含め、ほとんどが非常勤の身分ですが、愛恵会乳児院への思い入れがあり、専任の職員でないからこそ見える部分もありますので、毎回活発な発言が行われます。

縁あって当院で暮らす子どもたちの明日が、少しでも幸せなものであるよう、また、当院で過ごした時間が「思い出」となるよう、職員同様、役員も全力を尽くしていきます。



# 行事報告～四季折々に行った行事のご紹介～

## 子どもの日

全ホームがホールに集まり、職員によるパネルシアターを楽しみました。

昼食はバイキングスタイルで、子どもたちそれぞれが食べたいものを選びました。みんなご馳走でお腹いっぱいになって、お昼寝はぐっすり…。夕食後にもケーキを食べて、大満足な1日になりました☆



そして、院庭の大きな鯉のぼりと兜飾りの前で写真撮影。

みんな、健康でたくましく成長しますように！



## 七夕

全ホームがホールに集まりました。職員による催し物を見た後は、ホーム毎に協力して製作を行いました。ホールでの製作の経験があまりない為、緊張する様子もありましたが…。それぞれがとっても楽しくシール貼りをすることが出来ました！



この日の夕飯は七夕メニュー。キラキラ★お星さまが乗っていて子ども達は大喜びでした！





# ☀️ 水あそび

6月末にプール開きを行い、各ホーム水遊びが始まりました。テラスには日差し避けの下にプールが準備されています。初めての水遊びの日、子どもたちは水着に着替えると「何が始まるの?」と少し不思議そうな様子…。初めて入るプールにちょっぴり緊張気味の子どもや大はしゃぎの子どもの姿など様々な姿が見られました。



7、8月と夏本番! 天気の良い日には熱中症には十分に注意し、こまめに水分を取りながら水遊びを楽しみます。



## 食育～院での取り組み～

食育の一環としてテラスではミニトマト、キュウリ、いちごを育てています。ミニトマトが大好きな子ども達は少し青いミニトマトを思わず取ってしまう事も! 自分たちで収穫したばかりのミニトマトはいい匂いがしました。



時には夜ご飯で食べるそら豆やトウモロコシの皮むきのお手伝いもしています!

また日々の食事とは別にキウイやメロン等カット前の旬のフルーツに触れ、目の前で切る様子を見えています。「来月のフルーツは何か?」毎月楽しみにしています☆





# ホームのご紹介～よろしくお願ひします～

## うみホーム

現在うみホームは2歳前後の子どもが多く絶賛イヤイヤ期が到来しています！

場面切り替え時に“いやいや～！”とする姿を見ると成長を感じます。一方、気持ちを言葉で伝える事も少しずつ出来るようになり、「かして」

「ありがとう」「あとでね」等やりとりをする姿が見られとても微笑ましいです。歌が大好きな子ども達は「きらきらする！」「おにする！」ときらきら星や鬼のパンツの歌をよくリクエストしています。



## もりホーム

現在もりホームでは、0歳10か月から2歳10か月までのお子さんが生活しています。

月齢差があることから、低月齢児は高月齢児のやっていることをじっくりと観察し真似する姿が見られるようになりました。また高月齢児になると、低月齢児が空腹等で泣いていると傍に来てスタイで涙を拭いてあげたり、「エンエンしてるね。」と心配そうに見守ったりしてくれます。





## そらホーム



今年度のそらホームは『元気いっぱい、心豊かな優しい子どもに育てよう』を目標として日々の養育を行っています。今年度新たにそらホームのお友達になった子ども達もお部屋にも慣れ、楽しい毎日を過ごしています。月齢が少し高い子ども達は、よだれを拭いてくれたりとお世話をしている光景が良く見られるようになりました。



また、食欲旺盛な子が多く毎日の食事を楽しみにしている子ども達に、時々ホームパーティーを開催しています。フルーチェをかき混ぜたり、子ども達と共に出来ることはお手伝いをしてもらいます。今後も子ども達が沢山の経験が積めるように工夫して養育していきたいと思います。



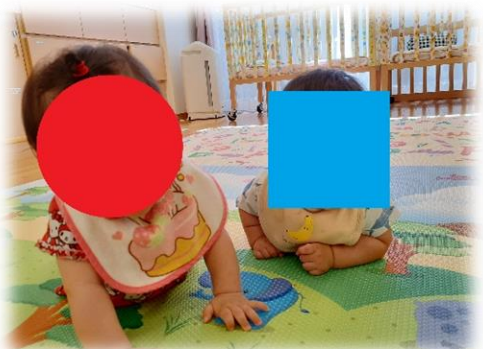
## ひよこホーム

ひよこホームでは、「たくさんの愛情と触れ合いの中で、たくさん泣いたり、たくさん笑ったり、いっぱい甘えながら、元気に大きくなりましょう」を目標に、日々養育にあたっています。

現在、2ヶ月から10ヶ月の子が生活しています。寝返りやすり這いが出来るようになり行動範囲がグンっと広がってきた児や、ベッド柵や玩具を使ってつかまり立ちをする子など、成長が著しい時期です。



どんどん成長していく子ども達にパワーをもらい、養育者も一緒に成長しながら日々養育に励んでいます。泣いたり笑ったり、怒ったりと段々と気持ちを表現するようにもなり、そういった気持ちの一つひとつを共有しながら、様々な経験を通して、安心出来る存在や居場所を感じられるよう努めています。



# ありがとう～いつも感謝しています～

第一学院高等学校町田キャンパスのお兄さんとお姉さんが、恒例の夏祭りのためにホールの壁面の飾りを届けてくれました。いつものホールが特別な場所に模様替え。ウキウキして手を伸ばしたり、なまえを繰り返したり、おうたを歌ったり。みんなを楽しい気分にさせてくれます。



第一学園は、主体性と自他肯定感向上を目標に、生徒一人ひとりが自分のペースで成長していく学校です。季節ごとの工作や里親啓発活動にも日ごろからご協力いただいているお兄さん、お姉さんが活躍する姿に将来どこかで出会えたら、どんなに嬉しいことでしょうか。

## 大切にしているもの～愛恵会の職員として～

±

### <理念>

健康で 明るく 個性豊かな子どもに育てよう

### <基本方針>

私たちは「愛（いつく）しむ心」を大切にはぐくみます

### <養育方針>

- ・心身ともに健やかに成長していけるようサポートします（心身の健康）
  - ・子どもを第一に考えて養育します（個性の尊重）
- ・子どもがいろいろな経験をし、自信を持って社会生活を送れる基盤づくりをサポートします（社会経験）